

家庭数配付

令和4年3月〇日

三日市小学校保護者のみなさまへ

河内長野市立三日市小学校
校長 北野良和

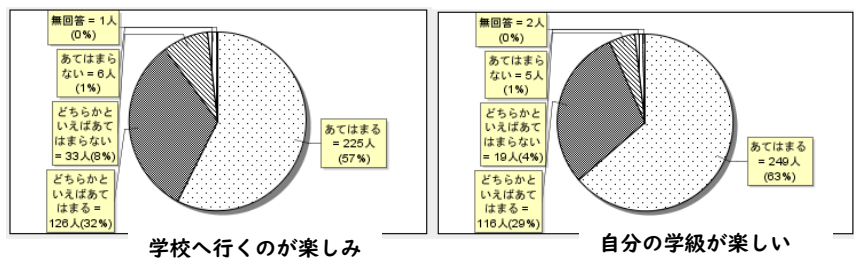
令和3年度学校教育自己診断アンケートの結果について

アンケートにご協力いただきありがとうございました。今年度の「学校教育自己診断」について、保護者のみなさまと児童（5・6年）のアンケート結果を集計しました。

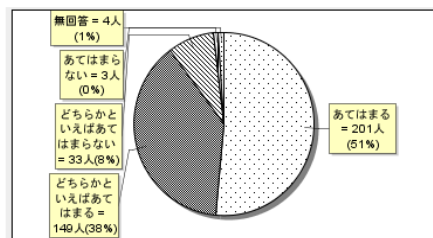
今年度も新型コロナウイルス感染症対策による活動制限が多くあったため、「学校は、実験・観察をしたり、学校外へ見学に行く機会がよくある」の項目や、「学校は、保護者や地域の方が授業を参観する機会を設けている」、「PTA 活動には参加しやすい」などの項目では、肯定的意見が少なくなっています。今後も制限が続くことが予想されるため、そのような中でもできることを考え、子どもたちの学びを止めず、がんばっている姿を保護者のみなさまに見ていただく機会を少しでも多く提供できるよう取り組んで参ります。今後ともみなさまのご支援・ご協力をお願いいたします。

【全般】

「子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている」「子どもは、自分の学級が楽しいと言っている」

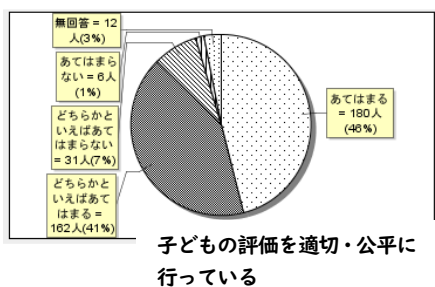


については多くの保護者の方に肯定的意見をいただいておりますが、否定的意見が約1割あります。子どもたちの変化を見逃さず、否定的意見を減らす努力を怠るべきではないと考えています。



子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる

「子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる」では、多くの保護者の方から肯定的意見をいただきました。これからも様々な機会を設けるとともに、気軽にご相談いただける体制づくりを行い、信頼される学校にしていきたいと考えています。

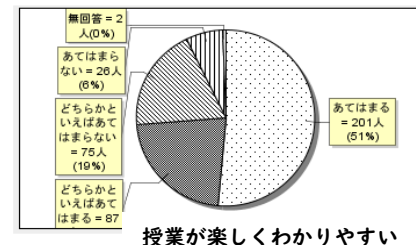


子どもの評価を適切・公平に行っている

「先生は子どもの評価を適切・公平に行っている」の項目も約90%の肯定的意見を保護者の方からいただきました。しかしながら、約10%は否定的意見でした。否定的意見が少しでも減るよう、一人ひとりの子どもたちに気配りの効いた学級経営を行ってまいります。

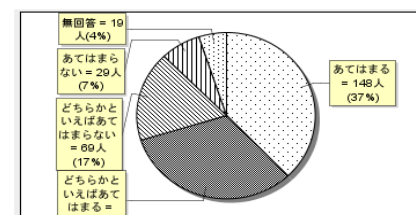
【学習面】

「子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている」においては、肯定的意見が多く占めるものの、約15%の否定的意見があることも重く受け止め、楽しいわかりやすい授業づくりができるよう研究に努め取り組んでいきます。



授業が楽しくわかりやすい

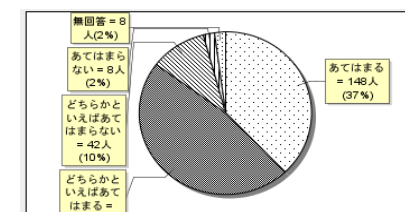
「子どもは、授業などでコンピュータを活用している」の項目では約70%が肯定的意見でした。実際のところ、授業での活用には、各学年でのばらつきがあります。鉛筆を使い紙に文字を書くことの重要性も考え、教員間で研修や意見交換を日常的に行い、コンピュータを活用した授業に取り組んでいます。



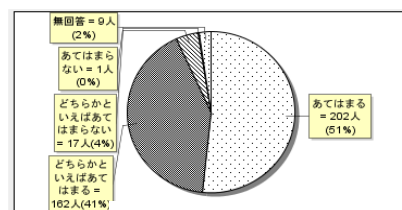
コンピュータを活用している

【生活面】

「子どもは学校の休み時間に外で遊んでいると言っている」の項目は、保護者のみなさまからの肯定的意見は約70%となっています。コロナ禍で放課後や休日に思うように外に出られないこともあるため、学校では外に出て思う存分に体を動かしてほしいと思います。外遊びがすべてではないですが、みんなで楽しく遊んでいる姿をたくさん見られるよう、教職員一同声掛けをおこなってまいります。



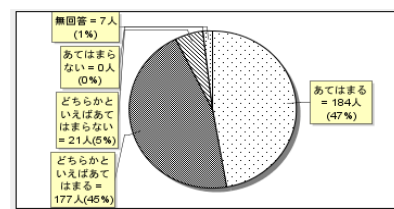
外で遊んでいる



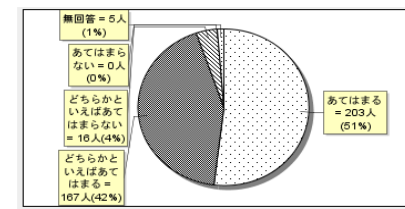
学校で健康に過ごすための方法を学んでいる

「子どもは学校で健康に過ごすための方法を学んでいる」の項目も約90%以上の肯定的意見をいただいています。「早寝、早起き、朝ご飯」などの基本的な生活習慣から大切にしてほしいと思います。

「学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている」や「学校は、子どもが自分を大切に他人への思いやりを学ぶ機会がある」等、社会性における項目でも多くの保護者の方に肯定的意見をいただきました。子どもたちが社会的にも健全に成長していけるよう今後とも指導してまいります。



子どもが自分を大切に他人への思いやりを学ぶ機会がある



生命を大切にする心や社会のルールを育てている

【自由記述欄より】

「通学路の危険箇所を見直してほしいです。特に細かい道路の側溝など子どもが落ちそうな箇所にはガードレールや策をつけるなど対策をお願いします。」とのご意見がありました。今年度もPTA役員の方々や地域の方々よりご意見をいただき、河内長野市へ改善要望を上げさせていただいています。一部分ではありますが、学校南門下道路のグリーンベルトの塗りかえと、府道加賀田片添線へ歩行者注意の路面文字の表示を行っていただいています。今後とも、子どもたちの登下校がより安全となるよう、PTA役員の方々と協議し、河内長野市へ要望していきます。

「学校が出す月の行事予定が毎回出されるのが遅い。仕事をしている保護者にとっては行事予定の配付が遅いと困る。」とあります。4月末に年間行事予定をお配りしています。保護者のみなさまに関わることは、できる限り年間の予定から変更しないようにしています。今年度は、学習参観がコロナ禍で移動になりました。できる限り予定日に実施したいと考えた結果、ギリギリの変更になりご迷惑をおかけしたことと思います。また、3月号の学校だよりに、4月行事予定をのせていますのでご活用ください。

運動会へのご意見を数件いただいています。来年度の運動会をどのように行うか等、今後の運動会の在り方についてもPTA役員さんたちと話し合いをおこなっていきます。

タブレットについてのご意見も数件いただいています。

「参観が中止になることが多かったので、配信型の参観を」というご意見をいただいています。これに関しては、なかなか難しい部分があります。実際に、校内や校外の研究授業に配信型で参加していますが、教室後方から黒板を映し続けるか、黒板側から子どもたちを映し続けるかのどちらかであり、カメラの画角の問題もあますが、実際の子どもたち一人ひとりの活動を映すことは難しい状況です。

「コロナ等で長期休業になった時にオンライン授業などをしてほしい」というご意見もいただいています。これに関しても、学校側に接続者の氏名が出ることにより、コロナ陽性者等の特定ができてしまうことがあり、難しい部分があります。しかし、各学年により違いはありますが順次タブレットを持ち帰り、担任との連絡等で使用し、当日の授業などの確認を見られるようにしたりしています。

他にもたくさんご意見をいただきました。コロナ禍での学校の取組みを励ましていただける内容もあったことに感謝いたします。

すべてを記載することはできませんが、それぞれの思いを全教職員で共有し、一人ひとりのニーズにできる限り応えていけるよう今後も努力して参ります。

今後も新型コロナウイルス感染症が流行する前と比べ、学校生活に対する制限が続きます。教職員一同、コロナ禍であってもお子さま一人一人が充実した学校生活を送ることができるよう、国、府、市のガイドラインに則りながら、できる限りの活動を実施することと、新たに取り入れることのできる活動等を模索し、努力し続けて参ります。保護者のみなさまには今後ともご理解とご協力をお願いいたします。